

Z 8 活用ガイド

(ファームウェアバージョン 2.10
補足説明書)

目次

ファームウェアバージョンアップによる変更内容 (C:2.10)	3
ファームウェアバージョン (C:2.10) による機能の追加・変更について.....	3
ファームウェアバージョンについて.....	3
ファームウェア (C: 2.10) による変更点一覧.....	4
動画撮影関連.....	4
操作関連.....	4
撮像範囲設定が DX の場合もハイレゾズームの使用が可能.....	5
カスタムメニュー g10 として [パワー/ハイレゾズーム連携] が追加.....	6
パワー/ハイレゾズーム連携の方式について.....	7
カスタムメニュー g13 として [シャッターモード] が追加.....	9
カスタムメニュー g15 [ゼブラ表示] に [ゼブラ表示の色] が追加.....	10
カスタムメニュー g18 [輝度情報の種類] に輝度情報の表示をカスタマイズする機能が追加...	11
静止画モードと動画モードで個別に撮影モードを設定可能.....	12
カスタムメニュー f2 [カスタムボタンの機能 (撮影)] と g2 [カスタムボタンの機能] に機能追加	13
カスタムメニュー f10 として [ズームリング操作 (PZ レンズ)] が追加.....	14
カスタムメニュー f11 と g9 の [パワースームのボタン操作 (PZ レンズ)] の名称と機能が変更	15
索引.....	16
索引.....	16
マーク・英数字.....	16
カ.....	16
サ.....	16
ハ.....	16

ファームウェアバージョンアップによる 変更内容 (C:2.10)

ファームウェアバージョン (C:2.10) による 機能の追加・変更について

Z8「活用ガイド」の内容は、ファームウェアのバージョンが C:2.01 であることを前提に説明していません（最新の活用ガイドはダウンロードセンターからダウンロードできます）。お使いのカメラのファームウェアが C:2.10 の場合、この章の内容が追加または変更されています。合わせてお読みください。

ファームウェアバージョンについて

カメラのファームウェアバージョン確認およびバージョンアップは、セットアップメニュー [ファームウェアバージョン] で行えます。

カメラのファームウェアをバージョンアップするには、パソコンをお使いになる方法とスマートフォンをお使いになる方法があります。

- **パソコンをお使いの場合**：ニコンダウンロードセンターで新しいバージョンのファームウェアがあるか確認できます。バージョンアップの手順については、ファームウェアのダウンロードページをご覧ください。

<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- **スマートフォンをお使いの場合**：SnapBridge アプリでカメラとスマートフォンをペアリング済みの場合、カメラの新しいファームウェアがあるとアプリにお知らせが表示され、スマートフォン経由でファームウェアをカメラ内のメモリーカードに転送できます。バージョンアップの手順については、SnapBridge アプリのヘルプをご覧ください。お知らせが表示されるタイミングは、ニコンダウンロードセンターで公開されるタイミングと異なる場合があります。

ファームウェア（C: 2.10）による変更点一覧

カメラのファームウェアを C:2.10 にバージョンアップすると、次の機能に変更があります。詳しくは各参照先をご覧ください。

動画撮影関連

- 撮像範囲設定が DX の場合もハイレゾズームの使用が可能 (🔗 5)
- カスタムメニュー g10 として [パワー/ハイレゾズーム連携] が追加 (🔗 6)
- カスタムメニュー g13 として [シャッターモード] が追加 (🔗 9)
- カスタムメニュー g15 [ゼブラ表示] に [ゼブラ表示の色] が追加 (🔗 10)
- カスタムメニュー g18 [輝度情報の種類] に輝度情報の表示をカスタマイズする機能が追加 (🔗 11)

操作関連

- 静止画モードと動画モードで個別に撮影モードを設定可能 (🔗 12)
- カスタムメニュー f2 [カスタムボタンの機能 (撮影)] と g2 [カスタムボタンの機能] に機能追加 (🔗 13)
- カスタムメニュー f10 として [ズームリング操作 (PZ レンズ)] が追加 (🔗 14)
- カスタムメニュー f11 と g9 の [パワースームのボタン操作 (PZ レンズ)] の名称と機能に変更 (🔗 15)

✓ カスタムメニューの番号について

バージョンアップによるメニューの追加および入れ替えがあるため、一部のカスタムメニューは番号が変更されています。本書では変更後の番号で記載しています。


撮像範囲設定が DX の場合もハイレゾズームの使用が可能

ファームウェアバージョン C:2.10 からは、動画撮影メニュー [撮像範囲] > [撮像範囲設定] の設定にかかわらずハイレゾズームが行えるようになりました。DX レンズ装着時もハイレゾズームが可能です。

- ハイレゾズームが使用できる画像サイズ/フレームレートは、撮像範囲の設定により異なります。
 - [FX] : [3840×2160 30p] ~ [3840×2160 24p]、[1920×1080 120p] ~ [1920×1080 24p] および [1920×1080 30p 4 倍スロー]、[1920×1080 25p 4 倍スロー]、[1920×1080 24p 5 倍スロー]
 - [DX] : [1920×1080 120p] ~ [1920×1080 24p] および [1920×1080 30p 4 倍スロー]、[1920×1080 25p 4 倍スロー]、[1920×1080 24p 5 倍スロー]

カスタムメニュー g10 として [パワー/ハイレゾズーム連携] が追加

カスタムメニュー g10 として [パワー/ハイレゾズーム連携] が追加されました。[しない] 以外に設定すると、動画撮影時にひとつの操作でパワーズームおよびハイレゾズームを行えます。

- 本機能に対応したパワーズームレンズを装着し、ハイレゾズームが使用できる状態の場合に有効になります。
- パワーズームとハイレゾズームを連携させたズーミングは、次の操作で行えます。
 - パワーズームレンズのズームリングを回す、またはズームレバーをスライドさせる
 - カメラのマルチセレクターの  を押す、またはサブセレクターを左右に倒す
 - カスタムメニュー g2 [カスタムボタンの機能] で [パワーズーム (望遠側)] および [パワーズーム (広角側)] を割り当てたボタンを押す
 - カスタムメニュー g2 [カスタムボタンの機能] で [ハイレゾズーム (望遠側)] および [ハイレゾズーム (広角側)] を割り当てたボタンを押す
 - カスタムメニュー g9 [パワーズームの操作設定 (PZ レンズ)] > [📷/📷 ボタンの使用] を [ON] に設定して、📷 ボタンおよび 📷 (?) ボタンを押す

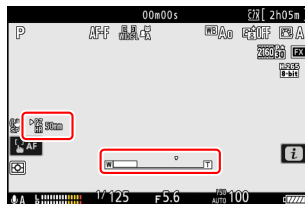
項目	内容
[しない]	パワーズームとハイレゾズームをそれぞれ個別の操作で行います。
[する (エクステンド式)]	レンズの光学ズームが可能な範囲ではパワーズームでズーミングを行い、光学ズームの倍率を超えた範囲ではハイレゾズームでズーミングを行います。
[する (シンクロ式)]	光学ズームとハイレゾズームを同時に行います。

パワー/ハイレゾズーム連携の方式について

[する (エクステンド式)] または [する (シンクロ式)] を選ぶと、撮影画面にパワー/ハイレゾズーム連携を表すアイコンと現在の焦点距離が表示されます。ズームingの操作を行うと、ズーム位置を表すバーが表示されます。

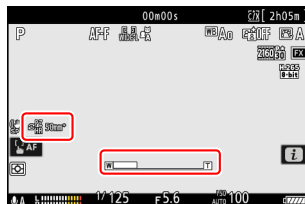
エクステンド式

- ズーム位置を表すバーの上部に光学ズームとハイレゾズームの範囲の境界を表す ▼ が表示されます。光学ズームとハイレゾズームが切り替わるタイミングで、ズームingの動作が遅れることがあります。
- 光学ズームを行う範囲では **PZ**、ハイレゾズームを行う範囲では **HR** に ▶ が表示されます。
- ハイレゾズームの範囲では、焦点距離に * が表示されます。
- カスタムメニュー g2 [カスタムボタンの機能] で [パワーズーム位置の登録/呼び出し] を割り当てていても、ハイレゾズームを行っている範囲内でボタンを押した場合はズーム位置の移動は行いません。



シンクロ式

- 光学ズームとハイレゾズームをシンクロして行うため、途中で動作が途切れることなく滑らかにズームingを行えます。
- 焦点距離には常に * が表示されます。
- カスタムメニュー g2 [カスタムボタンの機能] で [パワーズーム位置の登録/呼び出し] を割り当てていても、ズーム位置の移動は行いません。



✓ **パワー/ハイレゾズーム連携時のご注意**

- パワー/ハイレゾズーム連携時にカスタムメニュー g2 [カスタムボタンの機能] で [レンズのコントロールリング] に [ハイレゾズーム] を割り当てても、レンズのコントロールリングでズームを行えません。
- パワー/ハイレゾズーム連携時のズーム速度は、カスタムメニュー g9 [パワーズームの操作設定 (PZ レンズ)] > [パワーズーム速度 (ボタン操作)] および [パワーズーム速度 (レバー操作)] で設定できます。
 - カスタムメニュー g8 [ハイレゾズーム速度] の設定は無効になります。
 - 装着するレンズによっては、ズーム速度の設定が無効になることがあります。
- カスタムメニュー g10 [パワー/ハイレゾズーム連携] で [する (シンクロ式)] を選んだときにパワーズームが動作することがありますが故障ではありません。
- カスタムメニュー g10 [パワー/ハイレゾズーム連携] を [する (シンクロ式)] に設定している場合、セットアップメニュー [ズーム位置の記憶 (PZ レンズ)] を [ON] に設定していても、カメラの電源を OFF から ON、または半押しタイマーをオフからオンにしたときにズーム位置が変わる場合があります。

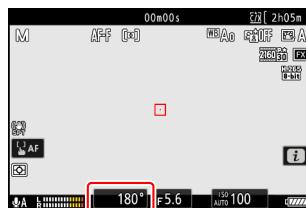
✓ **本機能を使用できるレンズについて**

本機能は NIKKOR Z 28-135mm f/4 PZ を装着時に使用可能です。

カスタムメニュー g13 として [シャッターモード] が追加

カスタムメニュー g13 として [シャッターモード] が追加されました。動画撮影時のシャッタースピードの設定方法を [シャッタースピード] または [シャッターアングル] から選べます。

項目	内容
[シャッタースピード]	シャッタースピードを秒数で設定します。
[シャッターアングル]	<p>シャッタースピードを開角度で設定します。撮影モードが M の場合のみシャッターアングルで設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 撮影画面と表示パネルのシャッタースピードの表示が、秒数から開角度表示に変更されます。• 開角度は 5.6°~360° の 15 段階で設定でき、設定した開角度はフレームレートにかかわらず一定になります。• 開角度はシャッタースピードと同様にコマンドダイヤルで変更できます。



✓ [シャッターアングル] 設定時のご注意

[シャッターモード] を [シャッターアングル] に設定している場合、次の機能が無効になります。


- 動画撮影メニュー [高周波フリッカー低減]
- カスタムメニュー g12 [シャッタースピード延長 (M モード)]

カスタムメニュー g15 [ゼブラ表示] に [ゼブラ表示の色] が追加

カスタムメニュー g15 [ゼブラ表示] に [ゼブラ表示の色] が追加されました。ゼブラ表示をする場合に、斜線の色を [黒]、[グレー]、[赤]、[緑]、[青] から選べます。



カスタムメニュー g18 [輝度情報の種類] に輝度情報の表示をカスタマイズする機能が追加

動画モード時の撮影画面に表示するヒストグラムまたはウェーブフォームモニターのサイズ、透明度、表示位置を変更できるようになりました。輝度情報として [ヒストグラム] または [ウェーブフォームモニター] を選び、マルチセレクターの  を押すと、表示内容を変更できます。



項目	内容
[大きさ]	ヒストグラムまたはウェーブフォームモニターの表示サイズを [大きめ] または [標準] から選べます。
[透明度]	ヒストグラムまたはウェーブフォームモニターの透明度を [1 (透明度 小)]、[2]、[3 (透明度 大)] から選べます。
[表示位置]	ヒストグラムまたはウェーブフォームモニターが表示される位置を [右上]、[右下]、[左上]、[左下] から選べます。

静止画モードと動画モードで個別に撮影モードを設定可能

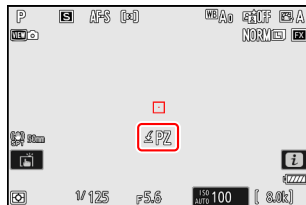
静止画撮影メニューおよび動画撮影メニューの「**撮影メニューの拡張**」を「ON」に設定した場合に、静止画モードと動画モードで個別に撮影モードを設定できるようになりました。

- ファームウェアのバージョンアップ直後は、撮影メニュー「A」～「D」の撮影モードがすべて **P** に設定されています。

カスタムメニュー f2 [カスタムボタンの機能 (撮影)] と g2 [カスタムボタンの機能] に機能追加

カスタムメニュー f2 [カスタムボタンの機能 (撮影)] および g2 [カスタムボタンの機能] に割り当てられる機能として [パワーズーム位置の登録/呼び出し] が追加されました。

- パワーズームレンズを装着した状態で [パワーズーム位置の登録/呼び出し] を割り当てたボタンを長押しすると、撮影画面に \pm PZ アイコンが表示されて現在のズーム位置が登録されます。
- 登録できるズーム位置は 1 箇所のみです。変更したい場合は、ズーム位置を変更して再度割り当てたボタンを長押ししてください。



- ズーム位置が登録された状態で [パワーズーム位置の登録/呼び出し] を割り当てたボタンを押すと、登録したズーム位置に移動します。
 - ズーム位置の移動中に再度 [パワーズーム位置の登録/呼び出し] を割り当てたボタンを押すと、その位置で停止します。
- カメラの電源を OFF にしても、登録したズーム位置はリセットされません。他のレンズを装着すると、ズーム位置がリセットされます。
- パワーズームレンズ以外のレンズを装着している場合、割り当てたボタンを押しても何も動作しません。
- 動画モードの場合、カスタムメニュー g9 [パワーズームの操作設定 (PZ レンズ)] > [パワーズーム速度 (ボタン操作)] でズームの移動速度を設定できます。

✓ 本機能を使用できるレンズについて

本機能は NIKKOR Z 28-135mm f/4 PZ を装着時に使用可能です。

カスタムメニュー f10 として [ズームリング操作 (PZ レンズ)] が追加

カスタムメニュー f10 として [ズームリング操作 (PZ レンズ)] が追加されました。パワーズームレンズを装着している場合のズームリングの回転方向と、広角端から望遠端までズーム位置を移動するために必要なズームリングを回す角度を設定できます。

項目	内容
[ズーム回転方向の変更]	[ON] に設定すると、ズーム操作をするときの回転方向を逆方向に変更できます。
[ズームリングの角度設定]	<ul style="list-style-type: none">• 広角端から望遠端までズーム位置を移動するために必要なズームリングを回す角度を設定できます。<ul style="list-style-type: none">- [レンズ初期角度 (度)] : カメラでは角度の設定を行いません。広角端から望遠端までズーム位置を移動するために必要なズームリングを回す角度は、装着したレンズにより異なります。- [角度 45 度] ~ [角度 360 度] : カメラで角度の設定を行えます。たとえば [角度 90 度] に設定している場合、リングを 90 度回転させるとズーム位置が広角端から望遠端まで移動します。設定する値が大きいほど細かくズーム位置を調整できます。• カスタムメニュー g10 [パワー/ハイレゾズーム連携] で [する (エクステンド式)] を選んでいる場合、パワーズームの広角端から望遠端の範囲内でズーム位置が移動します。

本機能を使用できるレンズについて

本機能は NIKKOR Z 28-135mm f/4 PZ を装着時に使用可能です。

カスタムメニュー f11 と g9 の [パワーズームのボタン操作 (PZ レンズ)] の名称と機能が変更

カスタムメニュー f11 と g9 の [パワーズームのボタン操作 (PZ レンズ)] の名称が [パワーズームの操作設定 (PZ レンズ)] に変更になりました。また、パワーズームの操作をボタンで行う場合と、レンズのズームレバーで行う場合でパワーズームの速度を変えられるようになりました。

- [パワーズーム速度] が [パワーズーム速度 (ボタン操作)] と [パワーズーム速度 (レバー操作)] に分けられました。
 - [パワーズーム速度 (ボタン操作)] : 次のボタン操作でズームする場合の速度を設定できます。
 - \mathcal{Q} ボタンおよび \mathcal{Q} (?) ボタン
 - カスタムメニュー f2 [カスタムボタンの機能 (撮影)] および g2 [カスタムボタンの機能] で [パワーズーム (望遠側)] および [パワーズーム (広角側)] を割り当てたボタン
 - [パワーズーム速度 (レバー操作)] : レンズのズームレバーでズームする場合の速度を設定できます。ズームレバーのあるパワーズームレンズを装着している場合のみ有効です。
 - 動画モードの場合、動画記録待機中および動画記録中のズームングの速度をそれぞれ設定できます。

✓ [パワーズーム速度 (レバー操作)] について

本機能は NIKKOR Z 28-135mm f/4 PZ を装着時に使用可能です。

ヒント : *i* メニュー項目への追加

カスタムメニュー f1 および g1 [\mathcal{M} メニューのカスタマイズ] で *i* メニューに割り当てられる機能として、 [パワーズーム速度 (ボタン操作)] が追加されています。

- 動画モードの場合、動画記録待機中および動画記録中のズームングの速度をそれぞれ設定できます。
 - 動画記録中も撮影を中断することなくズームングの速度を変更できます。
 - パワーズーム位置の呼び出しなどでズーム動作中に速度を変更した場合は、次のズーム操作からズームング速度が反映されます。



索引

索引

マーク・英数字

■メニューのカスタマイズ ([📖 15](#))

カ

カスタムボタンの機能 ([📖 13](#))

カスタムボタンの機能 (撮影) ([📖 13](#))

輝度情報 ([📖 11](#))

サ

撮影メニューの拡張 ([📖 12](#))

シャッターモード ([📖 9](#))

ズームリング操作 (PZ レンズ) ([📖 14](#))

ゼブラ表示 ([📖 10](#))

ゼブラ表示の色 ([📖 10](#))

ハ

ハイレゾズーム ([📖 5](#)、[📖 6](#))

パワー/ハイレゾズーム連携 ([📖 6](#))

パワーズーム ([📖 6](#))

パワーズームの操作設定 (PZ レンズ) ([📖 15](#))

ファームウェアバージョン ([📖 3](#))

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン** イメージング ジャパン